

様式1号

道路占用許可申請書

新規	変更	富道公第			号
		年	月	日	
		年	月	日	

道路管理者 富田林市長様

〒 584-0000

住所 富田林市 ○○ 町 ○○ 番 ○○ 号

氏名 林田富子

担当者 △△建設株式会社 富林
電話 ** - **** - ****

道路法第32条の規定により許可を申請します。

占用の目的	排水管の埋設				
占用の場所	路線名	市道 △□ ○○ 号線		車道・歩道・その他()	
	場所	(自) 富田林市 ○○ 町 ○○○ 番地先 (至) 富田林市			
占用物件	名 称		規 模		数 量
	塩化ビニール管(VP)		φ 250 mm		L=4.0m
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで		日間	占用物件 の 構 造	埋設深さ(土被り) 0.8m
工事の期間	年 月 日から 年 月 日まで		90 日間	工事实施 の 方 法	機械掘削、人力埋め戻し
道路の 復旧方法				添付書類	減免申請書、占用者協議書、位置 図、平面図、断面図、構造図、
備 考					

記載要領

- | | | |
|----|----|----|
| 新規 | 更新 | 変更 |
|----|----|----|
1. については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書の番号及び年月日を記載すること。
 2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事業所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
 3. 「占用の場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
 4. 「占用物件」の欄には、「名称」として占用物件の名称を、「規模・数量」として箇所、延長、幅等を記入すること。
 5. 「工事の期間」の欄には、工事完了までの期間を記載すること。仮移設等を含む場合は復旧までの期間を含めて記載すること。
 6. 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
 7. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

(記載例)

道路占用料（減額・免除）申請書

年 月 日

道路管理者 富 田 林 市 長 様

〒 584-0000

住 所 富田林市 ○○ 町 ○○ 番 ○○ 号

氏 名 林 田 富 子

(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

本件占用については、富田林市道路占用料条例第4条に該当すると思われるので、道路占用料の（減額・免除）を申請します。

(記載例)

道路占用関係者との協議書

工 事 目 的 排水管の埋設

工 事 場 所 富田林市 ○○ 町 ○○○ 番地先

工 事 予 定 期 間 年 月 日 ～ 年 月 日

占 用 者	意 見	確 認
富田林市 農 業 創 造 課 0721-25-1000内線423	既 設 排 水 管 (有り・無し) 掘削時注意 汚水管 φ 雨水管 φ 雑排水管 φ 管理区域外につき不明	年 月 日
富田林市 下 水 道 課 0721-25-1000内線268	既設公共下水道管 (有り・無し) 掘削時注意 年度 (施工予定・施工中)・計画無し 汚水管 φ 雨水管 φ 管理区域外につき不明 別途協議済・別途協議要	年 月 日
大阪広域水道企業団 富田林水道センター 工務課 管理グループ 0721-24-1202	既設上水道管 (有り・無し) 掘削時注意	年 月 日
大阪広域水道企業団 富田林水道センター 工務課 整備グループ 0721-25-1204	年度 (施工予定・施工中)・計画無し 別途協議済・別途協議要	年 月 日
大阪ガス南部事業本部 他 工 事 グ ル ー プ 072-238-2383		年 月 日
関西電力大阪南電力本部 南 大 阪 電 力 所 0725-55-0436		年 月 日
NTT 西日本-関西 ア ク セ ス 運 営 担 当 06-4258-4041		年 月 日

必要に応じ関電岸和田営業所、LP事業者、地元自治会、水利関係者とも協議すること。

富田林市○○町○○番○○号

△△建設株式会社

工事施行者 凸凹工事事務所長 富田一郎

(記載例)

工事竣工届

年 月 日

道路管理者 富 田 林 市 長 様

584-0000

住 所 富田林市 ○○ 町 ○○ 番 ○○ 号

氏 名 林 田 富 子

年 月 日付け富道公第 号で許可（許可・承認）のあった次の工事は、
年 月 日に竣工しましたので届けます。

[illegible]